

個人山行

四国：剣山・石鎚山

◆日程 : 2020年8月28日(金)～9月2日(水)

◆メンバー : SK、YN

8/28 (金) 晴 7:15 自宅出発、四国琴平の宿に23時に到着。青春18きっぷの為ひたすら各駅にて16時間鉄道の旅。

8/29 (土) 晴 単独で金比羅山、奥の院へ。その後75番札所の善通寺に参拝し阿波池田駅近くのふくや旅館にてSK氏と19時過ぎに合流。GoToキャンペーン絡みで1泊2食/3600円で地域クーポン1000円が付き実質2600円。1000円の地域クーポンはふくや旅館の自家製パンを購入し明日からの行動食にする。

8/30 (日) 晴 阿波池田駅8時前のバスで剣山に向かう。久保バス停で乗り継ぎ登山口に11時頃着、西島テント場に12:30到着しテント設営。午後は大剣神社経由で剣山を往復する。

8/31 (月) 晴 西島テント場から遊歩道ルートで御神水経由し美しい山容の次郎ギユウを登り→丸石→剣山→二の森→二つの神社→行場→刀掛けの松→西島テント場と大体のルートを踏破した。周りの山並みも良く見えて剣山周辺の山は把握できた。次回は剣山→次郎ギユウ→三嶺(みうね)への2泊3日の縦走を試みたい。しかしながら台風も心配なので昼過ぎにテント撤収し久保バス停経由で阿波池田へ→豪雨の為鉄道の遅れもありタクシーで阿波池田駅から川の江駅に行き伊予西条に20:30到着。アーバン西条ホテル泊朝食付き税込み3910円(GoTo価格)

9/1 (火) 晴/曇 伊予西条駅7:45発→石鎚山登山口→成就社→石鎚山12:00着、お試し鎖場含め4か所の鎖場あり中々スリルがあった。剣山と比べ登山道は全く違った感じで急な登りであった。石鎚山弥山から天狗岳→南尖峰まで行く。ナイフリッジでスリル満点。だが天候も心配なので14時頃下山。ロープウェイバス停の売店近くにテント設営の了解を得てひと風呂浴びて売店にてビールと地元の生酒、川魚の塩焼き(この塩焼が上高地の嘉門次小屋のイワナ塩焼に負けないくらい美味しかった)とまかないのつまみ料理をサービス価格二人で3000円のご厚意になる。店のご主人68歳は40年近く前から店をやっている歩き遍路の話も聞かせてもらい大変に参考になった。店番の強面中国人お兄ちゃんも良い人だった。また来たいお店でした。

9/2 (水) 晴/曇 石鎚山登山口7時過ぎのバスで山の上の60番札所横峯寺に歩きお遍路開始→香園寺→宝寿寺→吉祥寺→前神寺→石鎚駅→高松ハイパーインホテル朝食付き2610円(GoTo価格)。

9/3 (木) 晴 高松駅から琴電で琴平。SKさんは金比羅山詣。YNは72番から76番札所のお遍路。KN夜も高松ハイパーインで連泊。

9/4 (金) 晴 SKさんは朝一で帰宅。YNは9/9(水)まで歩きお遍路にて23番札所薬王寺まで参拝した。

GoToキャンペーンは確かに利用価値があり。四国八十八か所歩きお遍路の全行程は1460kmであり、野宿かテント泊での荷の重さは大変に厳しく、荷をなるべく軽くしてGoTo期間内で歩きお遍路を継続したいと思います。次回は薬王寺から室戸岬の最御崎寺まで77kmからスタートか逆打ちで大窪寺からお遍路するか迷うところです。(記:YN)

↓ → 剣山・次郎ギユウと鎖場



←石鎚山天狗岳



←石鎚山